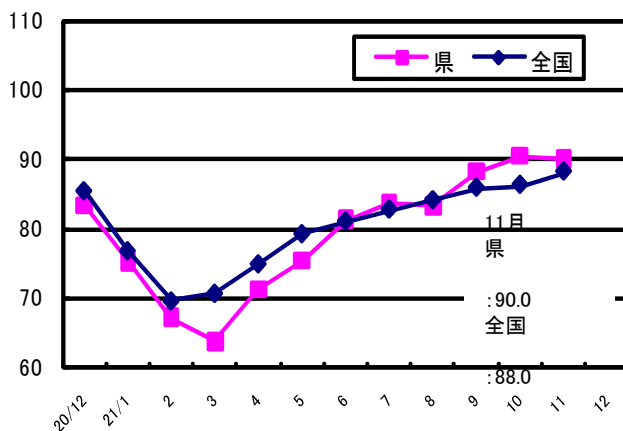


雇用環境の改善に向けた岩手県の経済・雇用対策(概況)

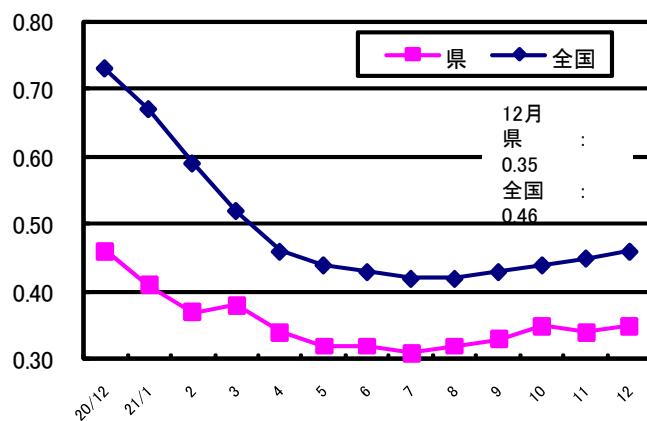
(平成22年2月8日 第6回経済・雇用対策本部会議)

経済・雇用情勢(主な指標)

■ 鉱工業生産指数(季節調整値)



■ 有効求人倍率(季節調整値)



各圏域の経済・雇用情

■ 県央

自動車産業は回復の動き。食料品製造は堅調だが、贈答品が落ち込み。

■ 県南

自動車産業は県内企業でも増設・増産の動き。半導体製造装置関連は関連部品メーカーへも波及の動き。いわて求職者総合支援センターの利用者は生活困難等の問題を抱えた相談者が依然高水準

■ 沿岸

製造業は回復傾向(一部は7割程度まで)。最近の円高が輸出関連企業に大きな不安

■ 県北

製造業では、新たな事業展開への動きも見られるが、全体的には先行き不透明な状況

今後の重点事項

- 長期失業者に対し、それぞれの実情に応じたきめ細やかなセーフティネットを充実します。
- 新規高卒未就職者等の継続的な支援の仕組みを構築します。
- 緊急の経済・雇用対策から経済活性化による長期的視点に立った対策へのシフト。
- 雇用の増加や新事業展開、企業の経営の安定のための融資の充実や、ものづくり産業の振興、地域資源を生かした食産業、観光産業、農林水産業の振興、公共事業の実施などにより、地経済の活性化を推進します。
- 基金を活用した雇用の創出や、産業振興施策による雇用創出、「農林水産業及び関連産業への就業促進アクションプラン」の推進などにより、新たな雇用の場を創出します。
- 地域ごとの雇用対策推進協議会等を中心に、住宅手当、生活資金の貸付、職業訓練の実施など、失業者それぞれの実情に応じたきめ細かな生活・就労支援に取り組みます。